



「夢」

発見プログラム

雲南市キャリア教育推進プログラム

幼児期版

キャリア教育とは、子どもたち一人一人の
望ましい勤労観・職業観を育てる
とともに、人としての生き方
について考え、生涯に
わたって必要な「生きる
力」を育てる教育です。



雲南市
UNNAN

教育委員会
子ども政策局

～『夢』発見プログラム幼児期版策定にあたって～

幼児期から学童期への円滑な接続を図るために

①課題

- ・小一プロブレムに表されるように、小学校での学習や生活への不適應がみられる。
- ・幼児期の経験や学びの成果が小学校の学習や生活につながりにくい。

②小学校教育への円滑な接続を図るための取組

- ・幼児期の体験による学びと小学校の学習との連続性について相互理解を深める。
- ・保幼小の情報交換や研修会、交流活動を積極的に行う。
- ・保幼小の教師が協同で指導計画を作成したり、実践の評価・反省を行う。

雲南市の子どもたちの現状と課題

- ・普段の遊び場は家の中や家の周りが多く、遊ぶ相手は兄弟が多い。
- ・自然体験として虫捕りや川遊びなどは経験しているが、自然に恵まれた環境にありながら、自然の中でダイナミックに遊んだ経験や直接体験などは少ない。
- ・持久力や指先の力、脚力、バランス感覚などの基礎的な体力に弱さがみられる。
- ・家では、ほとんどの基本的な生活習慣が身についていると思われるが、集団生活において人との関係の中でそれを行動として移していく力が弱い。また食習慣では食事のマナーや偏食などに課題がある。
- ・人の話を聞くことや自分の気持ちを言葉で人に伝える力などに課題がある。

－平成22年10月幼稚園・保育所アンケート調査より－

国がめざす幼児教育

①幼児教育の重要性

- ・集団の中で生涯にわたる人格形成の基礎を培う。
- ・幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うものであることを基本とする。

②幼児教育の質の保障

- ・幼稚園、保育所（園）、認定こども園いずれの施設でも、一人一人の豊かな学びを保障する必要がある。

- ※子どもの生活や発達の連続性を踏まえ、小学校との連携を図る。
- ※幼児期の発達の特性と個人差を考慮する。
- ※3歳児から6歳児までの発達の視点である5領域の「ねらい」と「内容」をほぼ同様とする。

島根がめざす教育

<第2期しまね教育ビジョン21>

基本理念

「島根を愛し 世界を志す 心豊かな人づくり」

教育目標

- ①夢や希望に向かって主体的に学ぼうとする人の育成
- ②多様な人と積極的に関わり、社会に役立とうとする人の育成
- ③自他を等しく大切にし、共に生きようとする人の育成

島根の教育目標を達成するための基盤

家庭・地域と連携した学校教育の展開
社会教育の展開

雲南市がめざす教育

ふるさとを愛し 心豊かでたくましく 未来を切り拓く 雲南市の人づくり

- <第3次雲南市教育基本計画> 学校・家庭・地域・行政の連携・協働によるキャリア教育を推進する。
- <雲南市子ども・子育て支援事業計画> 地域全体で子育てを支え、雲南で生まれ育つすべての子どもが健やかに成長する環境をつくる。
- <第2次雲南市食育推進計画> 食の恵みに感謝し自分で調理する人を育てるとともに、雲南の食の良さを伝える。

自立した社会性のある大人への成長をめざす

「生きる力」を育むためには雲南市の地域資源を生かした、幼児期からのキャリア教育が必要である。

幼児期の『夢』発見プログラム

- 幼児期に育てたい力を明らかにし雲南市内全ての幼稚園、保育所（園）、認定こども園から小学校・中学校・高等学校へ一貫性のあるプログラムを展開する。
- 幼保の一体化
全幼稚園・保育所（園）、認定こども園において、『教育課程』や『保育課程』認定こども園『教育・保育課程』作成の際にこのプログラムの共通理念を盛り込む。

<共通で行う取組の柱>

- * 平和と人権
- * 世の中のしくみと勤労
- * 自然環境・歴史と文化
- * 基礎的体力・生活リズムと「食」
- * 家庭教育支援

雲南市 キャリア教育[幼児期]全体構想

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 幼稚園教育要領
- 保育所保育指針
- 認定こども園教育・保育要領
- 第2期しまね教育ビジョン21

雲南市教育基本目標

ふるさとを愛し 心豊かでたくましく
未来を切り拓く 雲南市の人づくり

- 地域や保護者の願い
- 保育者の願い

生きる力

雲南市キャリア教育目標

ふるさと雲南への誇りと将来への夢や希望をもち すすんで社会貢献していこうとする心豊かな子どもの育成

キャリア教育でめざす子ども像 (小・中学校、高等学校)

「いのち」を大切に
する子ども

社会に
貢献できる
子ども

夢・希望
キャリア発達に
かかわる
諸能力

ふるさとに
誇りを
もつ
子ども

健康で
自立した
子ども

幼児期に育てたい

9つの力

人とコミュニケーションをとる力

集団の一員としての意識をもち、生活を営む力

自分の行動をコントロールする力

「人・自然・もの・こと」とかかわろうとする力

自分を豊かに表現する力

命に感謝し、喜んで食べる力

いろいろな運動を楽しむ力

自分のよさに気づき、自信をもつ

友達と共に活動する力 (共感・共有・協同)

「いのち」を大切に
する子ども

人と
かかわり
意欲的に
遊ぶ
子ども

幼児期にめざす
子ども像

ふるさとが
好きな
子ども

健康で
自立した
子ども

平和と人権

家族の温かさを基盤として、いろいろな人とかかわりを通して、生命の尊さを感じたり、他者への共感性や自分を大切にしようとする態度を育む。

- ・場に応じて気持ちの良い挨拶をする。
- ・自分の好きなことや得意なことを見つける。
- ・自信や自尊心をもつ。
- ・友だちの良さを見つける。
- ・相手の立場に立って共感したり、考えたり、思いやりの気持ちをもったりする。

- ・お誕生日おめでとう
- ・いろいろな人と出会う
- ・生きもの大好き
- ・お花も野菜も大きくなあれ

世の中のしくみと勤労

集団生活を通して、人と一緒に生活するために必要な態度や様々な力を身につけるとともに、積極的に行動しようとする意欲を育む。

- ・自分らしさを表現する。
- ・人とコミュニケーションを楽しむ。
- ・生活や遊びの中でルールがあることに気づき大切にする。
- ・一つの目的を共有し、友だちと協力して実現しようとする。

- ・お手伝いできるよ 今日当番 一緒にしよう
- ・○○を作ろう
- ・ごっこ遊び ○○のことね
- ・こんなお仕事あるんだね

重点目標と
中心となる学び

自然環境・歴史と文化

地域の自然の中で遊んだり、地域に伝わる伝承文化などにふれることを通じて体験を豊かにするとともに、それを大切にしようとする気持ちを育む。

- ・地域の自然に、四季を通してふれたり、遊んだりする。
- ・地域の人とかかわり、いろいろなことを教えてもらったり、一緒に楽しんだりする。
- ・独自の文化や伝統芸能にふれ、楽しさや面白さを感じてやってみようとする。

- ・ふるさと大好き 触れよう 楽しもう 味わおう
- ・自然大好き 感じよう 見つけよう 楽しもう

基礎的体力・生活リズムと「食」

多様な遊びを通して、体の諸機能の発達を促し、しなやかな心と身体をつくるとともに、基本的な生活習慣や生活リズムを確立し、食に対する興味関心を育む。

- ・自分で出来ることは自分でやろうとする。
- ・いろいろな場所で思い切り身体を動かして遊ぶ。
- ・食事の楽しさや食の大切さを知り、すすんで食べる。
- ・野菜を育てる体験や調理体験を通して、食に関心をもつ。

- ・体も心もげんきっき
- ・体をいっぱい動かそう
- ・キッズクッキング
- ・テレビやゲームはお休みだ

生きる力・キャリア発達の基盤となるもの

《わが家は家族の幸せ基地》

- ・子どもにとって「心のよりどころ」となるような家庭・親子関係を築くことを通じて、人や自分を信じる気持ち「基本的な信頼感」「自己肯定感」を育む。
- ・望ましい家庭を共につくろうとする家族の取組を通して、家族を離れた集団の中で自主的に行動する意欲を高める。
- ・より広い世界を探索したり、ともに活動する仲間をつくりたいこうとする力の基礎を培う。

・家庭教育支援(学習機会の提供・育児相談・仲間づくり) ・幼児期の運動プログラムの推進 ・親子読書の推進 ・早寝、早起き、朝ごはん運動 ・親子でふれあい遊び

「小中高一貫で育てたいキャリア発達に関わる能力」

年齢

観点1

集団の一員としての意識をもち、生活を営む力

観点2

命に感謝し、楽しく食べる力

観点3

いろいろな運動を楽しむ力

観点4

「人・自然・もの・こと」とかかわろうとする力

自分自身を大切にしようとする力

3歳児



生活リズムを整える

身の回りのことを自分でしようとする

場面に応じて自分からあいさつをしたり、応えたりする

みんなで楽しく食べる

楽しく感謝して食べる

進んで身体を動かすことを楽しんだり、喜んだりする

遊びの中でいろいろな動きを経験する

様々な場所で身体のいろいろな部分を動かす

身の回りのいろいろなことに興味をもつ

人や自然への感性(感覚)を豊かにする

自ら遊びや活動を生み出していく意欲をもつ

4歳児



気持ちの良い言葉を使う

人の役に立つことを嬉しく感じる

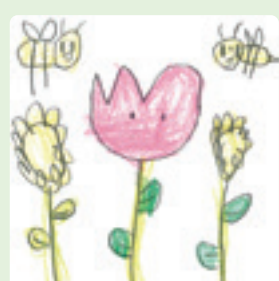
食への意識を高める

自分の力を試したり、粘り強く続けたりする

身近な人や自然などを大切にしようとする

ふるさとに愛着をもち、大切にする

5歳児



小中学校・高等学校

基礎的・汎用的能力 (「人間関係形成」・「課題対応能力」)

「社会形成能力」につながる【幼児期に育てたい力】



観点5

自分のよさに
気づき、自分に
自信をもつ

信頼関係・信頼関係
を築き、情緒を安
定させる

自己肯定感や自尊感情をも



自分のよさに気づい
たり、認めたりする



観点6

人とコミュニ
ケーションを
とる力

☺ 保育者との信頼関係
を築く

☺ いろいろな人と出会
い、かかわりをもつ

☹ 仲間同士の信頼関係
を築く

☺ 人の話を聞く



☺ 相手の気持ちを受け
止める



観点7

自分を豊かに
表現する力

☺ 自分の思いや感じた
こと、考えたことを
いろいろな方法で素
直に表わす

☺ 自己主張する

☹ 自分の気持ちを言葉
を使って表現する

☹ 自分の好きなことや
得意なことを見つけ
る

☺ 相手に自分の思いを
伝える喜びを感じる

☺ 言葉を使って、自分
の経験や考えたこと
を伝える



観点8

自分の行動を
コントロール
する力

☺ 順番を守ろうとした
り、待ったりする



☹ 集団の中で自己意識
をもつ

☹ 場面に応じて自分の
気持ちを抑えたり、
葛藤を経験したりす
る

☺ 目的をもって遊び、
集中し、持続し、粘
り強く実現していこ
うとする

☺ 葛藤やつまずきに耐
え、乗り越えようと
する

☺ 生活や遊びの中で、
ルールがあることに
気づき、それを大切
にしようとする

☺ 問題を自分で考えたり、
工夫したりして
解決していこうとす
る

観点9

友達とともに
活動する力

☺ 相手(友達)のもって
いるイメージや意図
がわかる

☹ 相手(友達)の立場に
立って共感したり、
考えたり、思いやっ
たりする

☹ 相手(友達)のもって
いるイメージや意図
と自分のそれとをつ
なげたり、重ね合わ
せていながら、遊
びを共有していく

☺ 一つの目的を共有し、
友達と協同して実現
していく



「社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」
「キャリアプランニング能力」

市内すべての幼稚園・保育所(園)・認定こども園で取り

年齢

へい わ じん けん
平和と人権

よ なか きん ろう
世の中のしくみと勤労

3
歳
児
・
4
歳
児
・
5
歳
児

お誕生日おめでとう

- ・家族として大事にされる喜び
- ・お父さんお母さん 家族に感謝
- ・誕生会でお祝い



いろいろな人と出会おう

- ・他園や異年齢の人たちとの交流活動



生きもの大好き

- ・直接触れる体験
- ・飼育



お花も野菜も大きくなあれ

- ・花壇や畑で育てる



お手伝いできるよ 今日は当番一緒にしよう

- ・当番活動
- ・掃除
- ・片付け 整頓
- ・分別



〇〇を作ろう

- ・遊びに必要なものを作る
- ・いろいろな素材、材料、道具を使う



ごっこ遊び

〇〇のことね

- ・イメージの共有
- ・役割分担と共同
- ・言葉のやりとり



こんなお仕事あるんだね

- ・やってみたいな憧れ体験 (例：消防士)



・子育て仲間をつくりませんか

わが家は

・子育てのことを一緒に考えましょう話しましょう



組む共通題材(例)



このパンフレットの中間はポスターとして壁などに貼ってご使用ください。



自然環境・歴史と文化

基礎的体力・生活リズムと「食」

ふるさと大好き 触れよう 楽しもう 味わおう

- ・雲南の伝統的な食や行事に親しむ
- ・地域を探検する
- ・地域の人と交流する



自然大好き 感じよう 見つけよう 楽しもう

- ・四季を通して身近な山や川で遊ぶ
- ・園庭で遊ぶ
- ・どろんこ遊び 水遊び
- ・光、風、雲、雨、雷、雪、霜、氷などの自然現象
- ・草花、樹木、土、石、水などの自然物



体も心もげんきつき

- ・ひとりでできることは自分で
- ・毎日早寝、早起き、朝ご飯
- ・食べた後は歯磨き
- ・楽しく食べる
感謝して食べる



体をいっぱい動かそう

- ・多様な運動にふれる機会をつくる
- ・より難しいことへのチャレンジ
- ・みんなで楽しい運動会



キッズクッキング

- ・みんなで作って食べる
- ・食べ物のことを知る



テレビやゲームは お休みだよ

- ・ノーメディアの日



家族の幸せ基地

・親子読書は心の栄養

- ・一緒に遊べば体も心もぽっかぽか



『夢』発見プログラム
 幼児期版は、これからの
 雲南市の幼児教育
 (就学前教育) の
 基盤となるもの
 です。



児童・生徒期

幼児期は、生きる力の根っこをつくる時です。
 じょうぶな根っこをつくるためには、幼児期の「豊かな学び」と、それを支える家庭が大切です。

幼児期

家庭



※領域…「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」において幼児の発達の側面から5つの領域が共通して示されている各領域は、幼児に育つことが期待される心情、意欲、態度である「ねらい」と、指導することで幼児が身につけることが望まれる「内容」で編成されている。

雲南市の幼稚園・保育所(園)・認定こども園ではこのプログラムの趣旨に添い、地域の教育資源を生かし、小学校、中学校、高等学校とも連携をとりながら実践を積み重ね、より良い幼児教育・保育を創造していきます。そして、幼稚園と保育所(園)、認定こども園が一体となって、雲南市のキャリア教育を支える土台をつくりま

